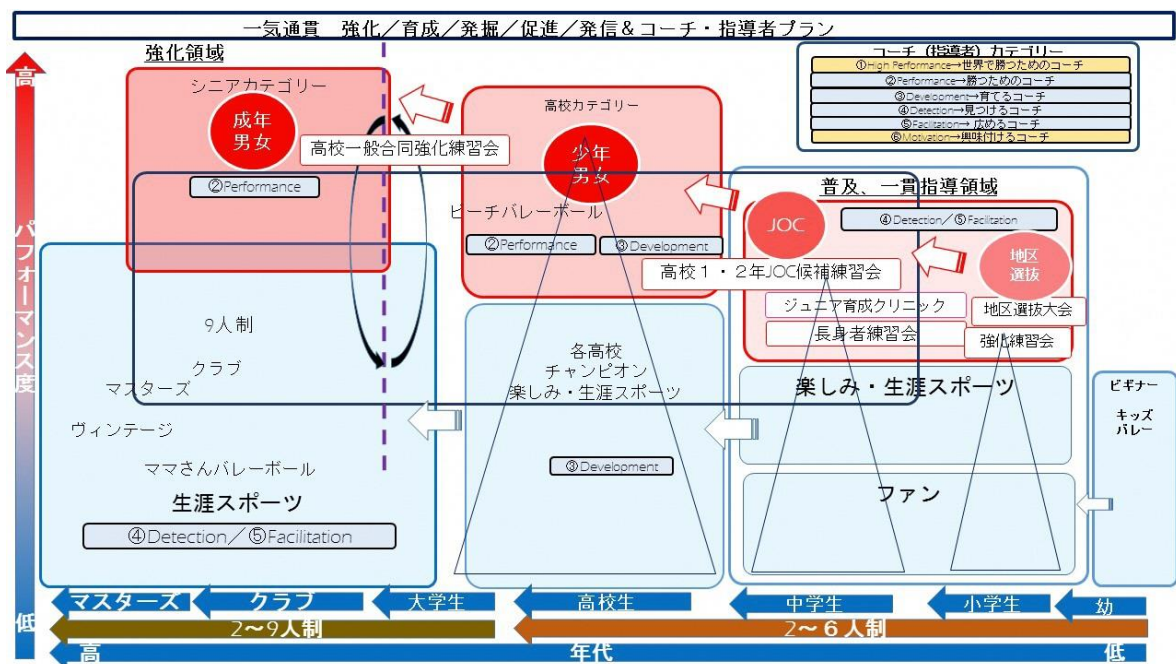


## 指導普及強化委員会 運営方針

- 1 沖縄県バレーボール協会委員会規程指導普及強化委員会にかかる事業等を推進する。
  - (1) 指導者の資質向上及び資格認定に係わる事業。
  - (2) 国体及びJOC等県代表指導者及び選手選考に係わる業務。
  - (3) 国体及びJOC等県代表選手の練習会等の企画及び実施。
  - (4) 競技普及の事業。
    - ①講習会等及び事業の企画運営。
    - ②「JVAGールドプラン」に基づく競技普及に係わる業務。
    - ③小学校におけるソフトバレーボールの指導普及に係わる業務。
  - (5) 指導者の招聘及び派遣に係わる業務。
  - (6) 技術向上の為の指導法の研究。
  
- 2 具体的な方策
  - (1) 指導普及に関して、本県のバレーボール競技人口が年々減少している現状に対し、県バレーボール協会と地方協会が連携して、男子小学生競技人口拡大モデル事業を組織的に取り組む。
  - (2) 今日のスポーツ界は以前に比べ、低年齢化が進んでいる。他競技では小学校低学年から人材発掘に取り組み、多くの子ども達を育成している。このことから本協会においてもキッズバレーボール準備委員会を設置し、4歳児～小学校3年生までの幼児・児童を対象にバレーボールに親しむ機会を提供し、競技人口の拡大に取り組む。
  - (3) 各地域において小学生・中学生を指導する資格者の配置を目指して、その育成と資質向上に取り組む。

以上のように、本協会では人口拡大や人材発掘、指導者育成と資質向上を両輪と考え、これを推進する。
  - (4) 強化に関して、中学校ではJOC全国大会で上位入賞を目指す。少年・成年種別では、九州ブロック国体予選大会で2種別以上が突破し、本国体で得点を獲得できるチームを目指し、様々な強化策への取組みを推進する。
  - (5) (公財)沖縄県スポーツ協会が事業展開する「令和3年度企画提案型競技力向上対策事業」の推進を図る。
  - (6) 令和3年度全国高校総体(北信越総体)での上位入賞と併せて、国体少年男女の強化を推進する。
  - (7) 最重要課題として、各加盟団体の協力のもと、一貫指導体制システムを構築する。



ア 強化事業：小中高大一般連携事業の推進

イ 指導普及事業：人口拡大計画の推進、指導者育成の推進

### 3 具体的努力目標

#### 強化事業

(1) 令和3年度企画提案型競技力向上対策事業として、少年男子・成年男子を重点に強化を図る。

##### ①少年男子

選抜チームを編成し、様々な強化事業に取り組み九州代表権を獲得し、三重国体での上位入賞（ベスト8）を目指す。

##### ②成年男子

ふるさと選手を起用しつつ、県内企業等の協力を得て選抜チームを編成し、九州代表権を獲得する。

(2) JOCの強化

(3) 連携事業

①高校・一般合同練習会（男子）

②中学（JOC）・高校（一次国体候補）合同練習会（男女）

③ジュニア育成クリニック（男子）

④長身者練習会

⑤令和元年度からの国体ビーチ少年の部開催に向けた中・高合同強化練習会の実施

- (4) 中学生の発掘  
長身者合宿の推薦
- (5) 小学生の発掘  
エリートアカデミーへの推薦
- (6) 令和3年度全国高校総体（北信越総体）に向け強化を行い、上位入賞（ベスト8）を目指す。

## 指導普及事業

### (1) 競技人口拡大

- ①風船バレー：高校生等の大会において、ブースを設けて活動させる。
- ②小学生男子バレーボール人口拡大計画モデル事業の実施。
  - ア 男子小学生バレーボール人口拡大事業を実施する。地方バレーボール協会を中心にママさん、一般、高校、中学、小学生が連携・協力し、組織的に部員募集活動を行っていく。
  - イ 候補地を検討する。
- ③協会主催（中学・高校）大会へのクラブチームの出場資格付与。
- ④部員募集用ポスター・チラシの活用。
- ⑤指導希望者人材バンク：希望チームへの指導者紹介。
- ⑥有資格者の活用：名簿の作成をして、カテゴリーに分別整理する。
- ⑦JVAゴールドプランバレーボール教室（小学生）。
- ⑧U-14大会の実施。
- ⑨キッズバレーボール準備委員会の設置。
  - キッズバレーボールの競技人口拡大に向けて、組織的活動の準備を行い、大会の開催を目指す。
- ⑩沖縄県ヤングクラブの創設。

### (2) 指導者育成

- ①中学校における外部指導者活用ための環境整備。
- ②令和3年度沖縄県スポーツ指導者養成講習会の実施。
- ③都道府県別指導者研修会の実施。
- ④小学生・中学・高校の指導者の有資格者拡大の取り組み

資格名	平成29年度	短期目標	中期目標	長期目標
		H30	H30～35	H30～40
上級コーチ	3	4	7	10
コーチ	15	18	27	45
上級指導員	8	10		
指導員	308	340	400	600
アシスタントマネジャー	5			
ジュニアスポーツ指導員	1			
スポーツプログラマー	1			
スポーツリーダー	1			
総計	342	372	434	655

(3) 指導普及強化（小中高犬一般）連絡協議会の実施。

(4) 組織力の強化。

- ①効果的な会議の推進。
- ②各加盟団体との連絡体制の強化。
- ③各委員の仕事分担役割。